

会 議 録

会議名称	第8回 杉並区動物との共生具体化検討委員会
日 時	平成18年12月21日(木) 午後1時30分～午後3時30分
場 所	杉並保健所 地下1階 講堂
出席者	<p>委 員 矢花公平委員、山崎いく子委員、米川秀彦委員、浅田隆委員、 中島吏加委員、関谷隆委員、加藤真委員、皆川武人委員、馬場誠一委員</p> <p>事務局 教育委員会事務局指導主事、みどり公園課公園利用係長、 生活衛生課環境衛生担当係長、生活衛生課管理係主査、 生活衛生課管理係員</p>
傍聴者	10名
当日配付資料	<p>① (仮称)杉並区動物との共生プラン・中間のまとめ (案)</p> <p>② (仮称)杉並区動物との共生プラン・中間のまとめ (案)に対する要望書 (中島委員)</p>
議 事 等 (要 旨)	
<p>〔議 題〕</p> <p>(1) (仮称)杉並区動物との共生プラン・中間のまとめ (案)について</p> <p>(2) その他</p> <p>(1) 「(仮称)杉並区動物との共生プラン・中間のまとめ (案)」についての 委員からの主な意見等</p> <p>《配付資料の説明》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「(仮称)杉並区動物との共生プラン・中間のまとめ(案)」の前回からの修正点、中島委員から提出された「(仮称)杉並区動物との共生プラン・中間のまとめ(案)に対する要望書」について、事務局から説明 ・ 猫の登録制の登録の条件に、室内飼いをしていることや不妊・去勢手術をしていることを加えてほしい。そうしないと子猫の遺棄や飼育放棄の防止にはつながらないと思う。 	

- 猫の室内飼いや不妊・去勢手術の措置は国の基準で努力規定となっており、猫の登録制の登録の条件にすることは難しいのではないか。
- 猫の登録制の条件に、室内飼いをしていることや不妊・去勢手術をしていることを加えることによって、登録制が進まなくなるのではないか。
- 猫の登録制は、飼い主と保健所との接点をつくることも目的としている。接点を持つことにより、保健所が適正飼養について飼い主に改善を促すことができる。
- (仮称) ペットマナー普及員が掃除道具などを持参していない犬の飼い主やリードを放して散歩させている飼い主などに対して渡す注意を喚起するチラシには、根拠法令などを明記し、対応しやすいようにしてほしい。
- その他、各委員から文章表現などについて、さまざまな修正意見が出された。

(2) その他

- (仮称) 杉並区動物との共生プラン・中間のまとめ (案) について、広報すぎなみで区民の方からの意見を募集するとともに、意見交換会の日程をお知らせする予定である。区民の方からの意見をいただきながら、最終案をまとめていきたい。